

調査対象

優先度	調査対象		調査計画
	危害要因	農林水産物	
A	カンピロバクター	鶏肉	<ul style="list-style-type: none"> ・肉用鶏農場（糞便、鶏舎等）から始めて、加工・流通段階まで、順次、汚染実態調査を実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
	サルモネラ	鶏肉	<ul style="list-style-type: none"> ・肉用鶏農場（糞便、鶏舎等）から始めて、加工・流通段階まで、順次、汚染実態調査を実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
		鶏卵	<ul style="list-style-type: none"> ・採卵鶏農場（糞便、鶏舎等）から始めて、加工・流通段階まで、順次、汚染実態調査を実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
	腸管出血性大腸菌	牛肉	<ul style="list-style-type: none"> ・肉用牛農場（糞便、畜舎等）から始めて、加工・流通段階まで、順次、汚染実態調査を実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
B	腸炎ビブリオ	海産魚介類	<ul style="list-style-type: none"> ・海産魚介類、沿岸域の土壌・海水等の汚染実態の調査を発生状況の変化に応じて検討。
	腸管出血性大腸菌	生食用野菜	<ul style="list-style-type: none"> ・汚染実態調査の絞り込みを行うため、スプラウト、カット野菜等の生食用野菜、堆肥、圃場土壌、河川水、地下水等の予備的汚染実態調査を検討。
	ノロウイルス	二枚貝	<ul style="list-style-type: none"> ・検出・分析法が確立すれば、二枚貝、下水、河川水、沿岸海水等の汚染実態の調査を検討。
	ボツリヌス菌	今後検討	<ul style="list-style-type: none"> ・密封食品、非加熱加工食品等の汚染実態調査及び関連農林水産物の汚染実態の調査を発生状況の変化に応じて検討。
	リステリア	今後検討	<ul style="list-style-type: none"> ・汚染実態調査の絞り込みを行うため、非加熱加工食品（魚卵製品、干物等）、畜産加工食品及び関連農林水産物の予備的汚染実態の調査を実施。